

今月の古河っ子

いい子が育つ古河



藤田莉帆 ちゃん
(令和3年1月生まれ)

元気に大きく育ってね！
毎日が癒やしたよ。大好き♡



藤田莉渚 ちゃん
(令和5年1月生まれ)

毎日、ニコニコの笑顔を、
ありがとう。大好きだよ♡



鳥巣渉 くん
(令和5年10月生まれ)

これからも元気に大きく
育ってくれますように



石塚奏向 くん
(令和5年3月生まれ)

3兄弟の末っ子甘えん坊。
のんびり大きくなってね！



小林新 くん
(令和4年6月生まれ)

もうすぐ2歳！ 動物園と
水族館が大好き♡



山田岬輝 くん
(令和4年6月生まれ)

パパママのもとへ生まれて
きてくれてありがとう♡

お子さんの写真を募集中！ <対象> 0~3歳の市内在住のお子さん <応募方法> メール・電話で受付中。メールの場合は件名を「今月の古河っ子応募」とし、本文に「お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・父母の氏名・住所・電話番号」を明記し、city.pr@city.ibaraki-koga.lg.jp(☎シティプロモーション課TEL92-3111)へ申し込みください♪



わたしの夢

サッカー日本代表選手に

大和田海音さん 古河第二小学校6年生

多くの夢は、サッカー日本代表選手になることです。小さい頃に川島選手に憧れたことがきっかけでゴールキーパーになりました。今はサッカーチームに所属し、週5回の練習に励んでいます。自主トレとして、毎日のキャッチング練習は欠かすことなく取り組んでいます。今後は夢に近づくために、強いチームに入り、仲間と切磋琢磨し、自分のスキルを高めていこうと思います。そして、代表に入ってアジアカップに出場したいです。



キラリ
古河ビト

子どもたちの豊かな成長のために

天皇陛下から御下賜金を拝受

こぼと保育園の皆さん

今年で創立53年目を迎えるこぼと保育園は、自然に囲まれた環境で園児85人の保育を行っています。保育の特徴は、体験学習や地域との関わりを大切にしている点。地元農園と連携を取り、田植えから収穫したお米をおにぎりにして食べるまで、体験を通じた食育を実施しています。また地域の交番や郵便局にお礼の花束を届けたり、サンワ設計ネーブルパークでごみ拾いをしたりするなど、思いやりの心や道徳心を育んでいます。こうした取り組みが評価され、昨年9月には「第2回いばらき保育の魅力コンテスト」に入選。さらに2月には、優良な社会福祉事業団体に対して天皇陛下から贈られる、御下賜金が下賜されました。工藤義人園長は、県保育協議会の会長も務め、常に保育の質の向上に尽力しています。保育方針を巡り、保育士とお互いに納得できるまで議論になることもあるそうですが、全ては園児を思っているからこそ。前例にとらわれず、新しいことに挑戦し続けたいと話します。

子どもたちには、友達を大切にしたいと語る工藤園長。入園して良かったと思ってもらえる保育園を目指し、これからも温かい心で子どもたちを見守り続けます。



▲感謝の気持ちを伝える園児たち



▲クリスマス会で降誕劇を行いました



▲御下賜金伝達式の様子(左が工藤園長)